

平成30年度 第10回下野市教育委員会定例会議事録

1 日 時 平成31年1月17日(木) 午後1時30分～午後3時45分

2 会 場 下野市役所3階 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 池澤 勤 職務代理者 永山 伸一
委 員 三橋 明美 委 員 熊田 裕子
委 員 石嶋 和夫

4 出席職員 教育次長 坪山 仁
教育総務課長 小谷野 雅美
教育施設整備室長 伊澤 仁一
学校教育課長 海老原 忠
生涯学習文化課長 手塚 芳子
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 北條 均
教育総務課副主幹 高山 倫宏

5 公開・非公開の別 公開(一部非公開)

6 傍聴者 1 人

7 報道機関 0 人

8 議事録(概要)作成年月日 平成31年2月14日

9 議 案

議案第40号 下野市立小学校小規模特認校実施要綱の一部改正について

議案第41号 下野市立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について

議案第42号 下野市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正について

議案第43号 下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱の一部改正について

議案第44号 平成31年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委嘱について

議案第45号 平成31年度下野市スクールアシスタントの委嘱について

議案第46号 平成31年度下野市外国語指導助手採用候補者の承認及び委嘱について

議案第47号 平成31年度下野市外国語指導助手の委嘱について

議案第48号 平成31年度下野市小中一貫教育統括コーディネーターの委嘱について

議案第49号 下野市部活動の方針の策定について

議案第50号 下野市文化財有償刊行物取扱要綱の一部改正について

議案第51号 下野市文化財保存活用地域計画推進協議会設置要綱の制定について

議案第52号 下野市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の委嘱について

10 協議事項

(1) 南河内地区の学校給食施設の運営方式に関する答申について

(2) 下野市公民館使用料減免規程(案)について

1 1 報告事項

(1) 平成30年第4回下野市議会定例会の報告について

(2) 教育委員会後援等の承認について

(3) 公立学校の廃止届について

(4) 下野市プログラミングコンテストの結果について

(5) 第13回下野市天平マラソン大会の結果報告について

1 2 その他

池澤教育長	<p>教育長挨拶及び報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月15日に第2回下野市プログラミングコンテストが開催された。A部門小学生の部17チーム、A部門中学生の部5チーム、B部門部活動の部5チームの計27チームが参加した。結果については、後ほど報告させていただく。 ・ 12月28日に仕事納め式が行われた。 ・ 1月4日に仕事始め式が行われた。 ・ 1月6日に第41回グリムの里新春書きぞめ大会が、石橋小学校体育館で行われた。1月20日には、授賞式が行われ、同日から作品の展覧会が開催される。 ・ 1月13日に市内3会場で成人式が行われ、教育委員の皆様にもご出席いただいた。国分寺会場では対象者197名のところ144名の出席で参加率73.1%、南河内会場では対象者212名のところ212名の参加で参加率100%、石橋会場では対象者214名のところ176名の参加で参加率82.2%であった。全体では対象者623名のところ532名の参加で参加率85.4%であった。 ・ 同日、第2回年輪のつどいを南河内公民館大ホールで実施し、85名の参加があった。 ・ 1月14日に第13回天平マラソン大会が実施された。天候にも恵まれ、1,739名が参加した。詳細については後ほど報告させていただく。 ・ 1月16日に市教職員全体研修会が行われた。 <p>国分寺西小学校の再編に伴う人事的な要望については、できる限り実現できるよう検討を進めていることを報告させていただく。</p>
池澤教育長	<p>以上の報告内容について質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>次に、議事録署名委員の指名 永山委員及び熊田委員</p> <p>続いて、第9回教育委員会定例会議の議事録について確認をお願いする。訂正等があれば発言を求める。</p>
永山委員	<p>4ページの下から2行目、私の発言の中に「時節柄」という言葉があるが、表現上適切ではないので、削除をお願いしたい。</p>
池澤教育長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>議事録はご指摘の箇所を訂正のうえ承認とする。</p> <p>議案に入る旨を伝える。</p> <p>議案第44号から第48号、第52号については個人情報が含まれていることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により非公開で行いたい。なお、審議の順番としては、公開議案を先に行い、非公開議案はその後にまとめて行いたい。各委員の意見をお伺いする。(全委員異議なし)</p>
池澤教育長	<p>それでは非公開で行うことに決定する。</p> <p>議案第40号「下野市立小学校小規模特認校実施要綱の一部改正について」説明を求める。</p>

小谷野教育総務課長	<p>【説明要旨】</p> <p>平成31年3月31日に国分寺西小学校が閉校することに伴い、下野市立小学校小規模特認校実施要綱を改正するものである。</p> <p>以下、「下野市立小学校小規模特認校実施要綱新旧対照表」に基づき、改正される箇所について説明を行う。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、議案第40号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第41号「下野市立学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について」説明を求める。</p>
小谷野教育総務課長	<p>【説明要旨】</p> <p>国分寺西小学校の再編に伴い、下野市立学校給食センター設置条例施行規則を改正するものである。</p> <p>以下、「下野市立学校給食センター設置条例施行規則新旧対照表」に基づき、改正される条文について説明を行う。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、議案第41号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第42号「下野市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正について」説明を求める。</p>
海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>国分寺西小学校の再編に伴い、国分寺小学校と国分寺中学校の通学区域が変更となること、また、石橋小学校の通学区域のうち自治会名が変更となった地域があることから、当該規則の一部を改正するものである。</p> <p>以下、「下野市立小中学校の通学区域に関する規則新旧対照表」に基づき、改正される箇所について説明を行う。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。</p>
熊田委員	<p>自治会の第1雇用団地がビレッジハウスに名称変更になったのはいつなのか。</p>
海老原学校教育課長	<p>平成30年度当初に変更となった。自治会名変更の情報の把握ができていなかったため、この時期の提案となってしまった。</p>
熊田委員	<p>今後は自治会を担当している課から、教育委員会に連絡が来るように体制を整えておくべきである。</p>
池澤教育長	<p>他に質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、議案第42号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第43号「下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱の一部改正について」説明を求める。</p>
海老原学校教育課長	<p>【説明要旨】</p> <p>児童を就学指定校以外の学校へ就学させる際の手引きとなる「下野市就学指定校変更に関する事務取扱要綱」について、新旧対照表に基づき、改正される箇所について説明を行う。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。</p>

<p>永山委員 海老原学校教育課長 永山委員</p>	<p>この資料は事務取扱要綱であるが、他に上位となる規定はないのか。 この要綱は「下野市立小中学校の通学区域に関する規則」に基づいている。 今回の場合は、たまたま前の議案に添付されている資料と同じであったが、その根拠となる資料は、その都度添付するようお願いする。</p>
<p>池澤教育長</p>	<p>他に質疑等はあるか。(特になし) それでは、議案第43号は原案どおり決定する。 続いて、議案第49号「下野市部活動の方針の策定について」説明を求め る。</p>
<p>海老原学校教育課長 星野指導主事</p>	<p>資料の詳細については、星野指導主事から説明させていただく。 【説明要旨】</p>
<p>池澤教育長 永山委員</p>	<p>部活動の在り方検討委員会で協議を重ねて作成した「下野市部活動の方針概要」に基づき、下野市として特徴的な部活動の方針内容について説明を行う。 質疑等はあるか。 このような方針や基準ができたことは、非常にいいことである。今後はこれに従い、現場での徹底をお願いしたい。検討委員会の名簿を見ると、ほとんどが校長先生であることが気になる点である。実際に子どもの指導に当たっている先生方の労働条件にも大きく関わってくることなので、先生方の組合などの意見も反映させて然るべきだと思う。検証の段階では、できれば管理職の先生だけではなく、幅広い意見を取り入れる仕組みづくりをしていただきたい。</p>
<p>海老原学校教育課長</p>	<p>永山委員ご指摘の通り、委員は校長先生が中心である。ただし、職員の意見も取り入れるためにアンケートを実施しており、そのデータは反映させている。</p>
<p>永山委員</p>	<p>子どもたちの教育や成長を考えれば、部活動は充実した方がよい。しかしながら、限られた先生方のマンパワーで行っていることなので、どこまでやるかを定めることは難しいことである。部活動の方針をこのように定めたことは、先生方の働き方改革の一環であると捉えられるが、そもそものきっかけは何か教えていただきたい。先生方の労働条件に軸足を乗せて考えるのか、部活動全体についての話なのかが曖昧なので、はっきりしておきたい。</p>
<p>池澤教育長</p>	<p>文部科学省の通知の趣旨から、働き方改革の一環としての部活動の見直しと捉えて間違いない。今回、国や県、近隣市町の動向を踏まえ、市としてどうするのかという方針を示させていただいたので、委員の皆様の意見をお伺いしたいと考えている。</p>
<p>熊田委員</p>	<p>基本方針に多くの意見を取り入れることは困難であるという現実もあるが、永山委員から、この方針を運用していく中で様々な意見を取り入れて育てるべきという意見があったが、これについて他の委員はどうか。 もっと部活動に力を入れてほしいという保護者もいる一方で、安全確保と先生方が疲弊しない程度にさせていただきたいという保護者もいて、様々な考え方が存在する。PTA に対しては事務局から方針内容を周知徹底していただ</p>

池澤教育長	<p>ければと思う。</p> <p>今年度の4月から学校運営協議会制度を導入した。10か月が経過し、これまでの学校評議員制度と変わらないのではないかという声もあるが、実際は、かなりの変化が起こっている。地域で子どもを育てていくという観点から、部活動の在り方についても、地域の方の意見を取り入れていくことが必要になるという考えもある。</p>
永山委員	<p>これは、民間会社であれば労使交渉である。しかしながら、この検討委員会は、民間会社でいう社長クラスで構成されているようなものである。本来であれば、大変な思いをされている先生方の意見の吸い上げもしていただきたい。中にはアンケートに書きたいが書けない事情があるかも知れない。学校運営者は地域から「あの学校はよくやっている」と評価されたい一心で、様々なことを取り入れようとする傾向が強くなると、それを受け入れる先生方は大変な思いをすることになる。部活動には、そのせめぎ合いが顕著に表れてくる。本来は、対立する意見を話し合う場が検討委員会なのではないか。この方針ができたことは前進であるが、今後より良いものにするためには、現場の先生方の意見を代弁していただける立場の人にも、検討や検証に関わっていただき、現場の意見にも耳を傾けられるような仕組みづくりをしていただきたい。</p>
石嶋委員	<p>これはあくまでも学校として指導するための方針であるため、地域の方々の意見をそのまま反映させることは難しいのではないかと思います。</p>
三橋委員	<p>週2日は休みを取るなどの具体的な数字が出ている中で、「短時間で効果が得られる指導を行う」という言葉が気になる。効果が出るか否かは、子どもの発達状況等にもよると思うので、「短時間で効果が得られる指導」という曖昧な表現は避けた方が良いのではないかと。</p>
星野指導主事	<p>漠然とした表現ではあるが、国と県の方針の中にあつたため、取り入れた方が良いのではないかと判断した。また、平成29年12月に日本スポーツ協会から出た、「スポーツ科学の観点からのジュニア期におけるスポーツ活動の時間について」という資料の中にも「短時間で効果が得られる指導」という文言があるため、市でも方針の中に取り入れることとした。</p>
永山委員	<p>子どもの発達や体力の習得状況の把握についてなど、子どもの健康に配慮している点については、先生方が子どものことを大事に考えている表れであるが、本来の目的が、働き方改革であるということがぼやけてしまっている。先生方の立場に立って、憲法で保障されているような、健康で文化的な最低限度の生活ができる職場環境にしていこうとする観点がどこにも表現されていない。国・県からの方針を基礎にしているので、仕方がない部分もあると思うが、本来であれば、指導をする先生方の拘束時間の問題や休日の確保といった観点からも切り込むべきである。</p>
池澤教育長	<p>ただいま委員の皆様にご意見いただいたが、今後、より望ましい方向性を見出していきたい。永山委員ご指摘にもあつた通り、国や県の方針を踏まえて作成しているため、現状としては難しい部分もある。</p>

山口文化財課長	<p>この内容については、この後行われる総合教育会議においても報告行うが、教育委員会として、このとおり決定してよろしいか。(全委員異議なし)</p> <p>それでは、議案第49号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第50号「下野市文化財有償刊行物取扱要綱の一部改正について」説明を求める。</p> <p>【説明要旨】</p> <p>「下野市文化財有償刊行物取扱要綱新旧対照表」に基づき、新たに追加される刊行物「東の飛鳥一新・下野風土記」とその価格についての説明を行う。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、議案第50号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第51号「下野市文化財保存活用地域計画推進協議会設置要綱の制定について」説明を求める。</p>
山口文化財課長	<p>【説明要旨】</p> <p>平成31年4月に文化財保護法が大幅に改正される。文化庁では、各県ごとに文化財の取扱について取り決めを作り、市町村ごとに文化財の取扱について総合的な地域計画を作成することが望ましいとしている。来年度からの施行になるが、急遽文化庁から、率先して取り組む地域への問い合わせがあり、手を挙げたところ認定を受けることとなった。東日本は下野市のみで、他に4つの地域が手を挙げた。「下野市文化財保存活用地域計画」が策定されることにより、文化庁から一定の補助あるいは支援が得られることになる。</p> <p>文化財保存活用には観光、都市計画、まちづくりなどが念頭に挙げられるので、観光協会や道の駅など、多岐にわたる方々にご協力いただく協議会となっている。</p>
池澤教育長	<p>質疑等はあるか。(特になし)</p> <p>それでは、議案第51号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第44号「平成31年度下野市スクールアシスタント採用候補者の承認及び委嘱について」説明を求める。</p>
池澤教育長	<p>以下、非公開。</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第44号は原案どおり決定する。</p> <p>続いて、議案第45号「平成31年度下野市スクールアシスタントの委嘱について」説明を求める。</p>
池澤教育長	<p>以下、非公開。</p> <p>このとおり決定してよろしいか。(全委員承認)</p> <p>議案第45号は原案どおり決定する。</p>

池澤教育長	<p>続いて、議案第46号「平成31年度下野市外国語指導助手採用候補者の承認及び委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p> <p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第46号は原案どおり決定する。 続いて、議案第47号「平成31年度下野市外国語指導助手の委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
池澤教育長	<p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第47号は原案どおり決定する。 続いて、議案第48号「平成31年度下野市小中一貫教育統括コーディネーターの委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
池澤教育長	<p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第48号は原案どおり決定する。 続いて、議案第52号「下野市文化財保存活用地域計画推進協議会委員の委嘱について」説明を求める。</p> <p>以下、非公開。</p>
池澤教育長	<p>このとおり決定してよろしいか。（全委員承認） 議案第52号は原案どおり決定する。 ここで会議の非公開を解く。</p>
池澤教育長	<p>次に、協議事項に移ることを告げる。 (1) 南河内地区の学校給食施設の運営方式に関する答申について説明を求める。</p>
小谷野教育総務課長	<p>【説明要旨】 南河内地区全体の学校給食の在り方について、5回の検討委員会で学校給食の運営方式などの協議を重ねた結果、別紙の通り答申書が提出されたことの説明を行う。答申書の結論部分については、南河内中学校区（義務教育学校）では学校内に調理場を整備して給食を提供する自校方式をとり、南河内第二中学校区では増改築が可能な祇園小学校の調理場を整備し、緑小学校と南河内第二中学校の分を含めて調理を行い2校へ配送する、親子方式を採用</p>

<p>池澤教育長 手塚生涯学習文化課長</p>	<p>する内容になっている。 質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（２）下野市公民館使用料減免規程（案）について説明を求める。 【説明要旨】 これまで、公民館利用料の減免については各館内規として対応してきたところであるが、今回、「下野市公民館利用料減免規程」を制定するため、その内容について協議をいただきたい。</p>
<p>池澤教育長 石嶋委員</p>	<p>質疑等はあるか。 「下野市公民館利用料減免基準に基づく一覧（案）」に市内高校部活動は減免率「半額」とあるが、市の行事に貢献している部活動も多く、高校生に多く利用してもらうことが将来の利用にもつながることから、可能であれば全額減免にしていいただきたいという思いがある。</p>
<p>手塚生涯学習文化課長 永山委員 手塚生涯学習文化課長 永山委員 手塚生涯学習文化課長</p>	<p>これまでは中学生ということになっていたが、県立高校が市内にあるので、半額と設定させていただいたところである。 現在の高校の利用状況について教えていただきたい。 石橋高校の吹奏学部が、時折利用をしている状況である。 ここは全額減免にしても良いのではないか。 公民館運営審議会で決定した事項であるため、全額免除とすることは困難である。</p>
<p>石嶋委員 手塚生涯学習文化課長</p>	<p>近隣市町の高校は市内ではないため、減免はなしということになってしまうのか。 現在の規定上ではそのようになってしまいが、今回協議事項として取り上げているので、検討させていただきたい。</p>
<p>池澤教育長</p>	<p>他に質疑等はあるか。（特になし） 次に、報告事項に移ることを告げる。 （１）平成３０年第４回下野市議会定例会の報告について説明を求める。</p>
<p>坪山教育次長</p>	<p>【説明要旨】 「平成３０年第４回下野市議会定例会議案等一覧」及び「平成３０年第４回下野市議会定例会一般質問通告一覧表」に基づき、定例会の日程や教育委員会に関連する一般質問とその答弁内容について説明を行う。 【説明の項目】 ・平成３０年度下野市一般会計補正予算（第４号） ・下野市立学校設置条例の一部改正について ・下野市公民館設置条例の一部改正について ・下野市都市公園条例の一部改正について ・工事変更請負契約の締結について ・（追加議案）平成３０年度下野市一般会計補正予算（第５号） 【一般質問の内容】 坂村議員：下野市における、子どもたちの未来のための教育について 奥田議員：児童生徒の通学路の安全対策について</p>

<p>池澤教育長 小谷野教育総務課長</p>	<p>相澤議員：南河内東体育館の利便性向上について（駐車場の拡張等） 五戸議員：就学援助の充実について 教員の労働環境の改善について 石川議員：いじめ不登校問題について 村尾議員：本市の「持続可能な開発目標（SDG s）」に対する取組 について 続いて、（２）教育委員会後援等の承認について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 「下野市教育委員会後援等承認一覧」に基づき、１月現在で１件の承認をした旨の報告を行う。後援申請であり、前年度実績のある事業である。</p>
<p>池澤教育長 小谷野教育総務課長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（３）公立学校の廃止届について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 国分寺西小学校の閉校に伴い、「公立学校の廃止届」を下都賀教育事務所経由で県教育委員会へ提出する旨の説明を行う。</p>
<p>池澤教育長 小谷野教育総務課長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（４）下野市プログラミングコンテストの結果について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 「第２回下野市プログラミングコンテスト結果表」に基づき、小学生の部、中学生の部、部活動の部それぞれの結果について報告を行う。</p>
<p>池澤教育長 北條スポーツ振興課長</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 続いて、（５）第１３回下野市天平マラソン大会の結果報告について説明を求める。</p> <p>【説明要旨】 本年度の天平マラソン大会では２,０２５名のエントリーがあったが、当日の参加者は１,７３９名で、参加率は８５．９％であった。</p>
<p>池澤教育長 高山副主幹</p>	<p>質疑等はあるか。（特になし） 次に、その他に移ることを告げる。 明日、１月１８日に細谷小で開催される出前教育委員会の集合時間やスケジュールについて連絡を行う。</p>
<p>池澤教育長</p>	<p>次回の教育委員会は、２月１４日（木）午後１時３０分からの予定とする。 本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後３時４５分閉会。</p>